



オダックス近畿 公式ブルベ参加案内

このたびは「BRM306 近畿 200km 串本 From 本州最南端」へお申し込みいただきありがとうございます。この実施要項を熟読の上でご参加ください。

BRM306 近畿 200km 串本 タイムテーブル	
5:20	6時スタート組受付開始 道の駅くしもと橋杭岩
5:45	車検・装備チェック
6:00	6時スタート組順次スタート
6:20	7時スタート組受付開始
6:45	車検・装備チェック
7:00	7時スタート組順次スタート
7:30	スタートクローズ
(参考 7:27)	フォトチェック 1 南紀熊野ジオパークセンター
(参考 11:36)	フォトチェック 2 一瀬王子公衆トイレ
(参考 14:24)	フォトチェック 3 椿山レイクブリッジ
(参考 17:00)	フォトチェック 4 黒沢牧場入口
(参考 18:00)	フォトチェック 5 伊太祁曾神社大鳥居
~19:30	ゴール受付 泉南市立樽井公民館

※参考時間は6時スタートです。7時スタートは+1時間してください



■アクセス方法

- 輪行でお越しの方 JR きのくに線串本駅下車
- 車でお越しの方 紀勢道すさみ南 IC より約 30 分

★車でお越しの方へのお願い★

橋杭岩や潮岬の観光駐車場への駐車は一般観光客の迷惑となりますので駐車しないようお願いいたします。串本町内にはコインパーキングがありません。宿泊される方は宿泊施設の駐車場を利用するなど各自で対応お願いします。駐車に関してトラブルがあってもオダックス近畿では一切責任を負いません。

【新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください】

感染症予防対策として以下の点についてご協力をお願いいたします。

- 当日発熱や倦怠感など普段に比べて体調がすぐれない場合は出走を取りやめてください。
- 常にマスクを携行し、コンビニ等の建物に入る時など走行中以外は必ず着用してください。
- PC等建物内に入るときは、周囲の人との間隔を開けるようにしてください。また可能な場所ではアルコール消毒・手洗いを励行してください。
- グループ走行は認めますがなるべく少人数で車間をとって走行してください。
- 停車時は向かい合って大声での会話は控えてください。
- 新型コロナウイルス感染症は高齢者ほど重症化しやすい傾向にあります。主催者から参加をお断りすることはありませんがご自身で熟慮の上参加してください。
- スマートフォンをご利用の方は厚生労働省が配布している接触確認アプリケーション（通称：COCOA）を導入し、出走日前 2週間以内に感染者との濃厚接触が確認された時は参加を取りやめてください。
- その他、3つの密（密閉・密集・密接）状態を作らないように配慮してください。

※今回の BRM では密状態をなるべく作らないよう出走前のブリーフィングは行いません。事前にこの参加案内を熟読いただけますようお願いいたします。

【注意事項】：必ずお読みください！

●受付・ブリーフィング・スタート

受付場所は占有ではなくあくまで「一般利用」です。今回受付場所になっている道の駅橋杭岩は観光客も多く訪れる観光地ですので他の利用者とのトラブルはくれぐれも避けてください。受付にて参加申込書（参加誓約書）を提出し、ブルベカードを受け取ってください。ブルベカードを受け取ったら必ず氏名・住所を確認してください。今回のブルベでは直近の新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み密状態を少しでも少なくするため**ブリーフィングは行いません**。詳細はなるべくこの参加案内で確認してください。初めてブルベに参加される方は個別に説明させていただきますので受付時にお申し出ください。検車、装備チェックを済ませた方から順次スタートしてください。**走行中は10人以上の集団にならないよう注意して走行してください（少人数で車間を取って走行してください）。**スタート直後は集団になりやすいので特に注意してください。公道を走りますので、他の車・歩行者等に迷惑をかけないよう心がけてください。

●キュー・シート・コマ図について

オダックス近畿のwebサイト(<https://audax-kinki.com/>)から各自ダウンロードしてご利用ください。当日の配布は行いません。当日受付でお渡しするブルベカードにはコントロールポイント(PC)の位置と距離、オープン&クローズの時刻が記載しており、それに各PCで到着時刻を記入し、サインをスタッフにしてもらいます。カードが濡れないよう防水のケースにいれる等の工夫をお願いいたします。※今回のブルベではフォトチェックのみ。

●装備・補給

装備は、実施要項に準じます。ヘルメット、反射ベスト等、ライト(2灯以上(400km以上)、点滅のみは不可)、尾灯(点灯可のもの。点滅のみは不可)は義務です。

集合場所には売店はありますが開店前です。必要な方は事前に補給の用意をしてください。補給が困難な区間もありますので計画的な補給をお願いします。また海岸線と山間部では寒暖差が大きくなることも考えられますので防寒具の装備もお願いします。

●チェック・リタイア・フィニッシュ

今ブルベは感染症対策のためコンビニPCは設置しておりません。全てフォトチェックとなります。ゴールにて写真を見せていただきますので撮り忘れないようにご注意ください。

リタイアした場合、最寄りの鉄道等を利用して帰宅してください。主催者による回収は行いません。**リタイアの場合は必ず本部携帯電話に必ず連絡(リタイア理由、場所、時刻、リタイア後の行動)を入れてください。**電話番号はブルベカードに記載しています。

フィニッシュは泉南市立樽井公民館です。地下駐車場に自転車を停め、館内小会議室Bへお越しください。感染症対策のため入館時に「施設利用者名簿」への記名(氏名・連絡先・体調等)が必要となっておりますのでご協力をお願いします。

■コンビニ利用時のお願い■

ブルベではコンビニエンスストアや商業施設をPCとして使わせていただいております。そのため店舗に迷惑がかからないよう下記のような事項に注意して節度ある(当たり前)行動をよろしくお願いします(場合によっては今後のブルベ運営に支障きたす恐れもあります)。

- ・ 自転車を他の客や店舗スタッフの邪魔にならないところに駐車する。
- ・ 一般客の邪魔にならないようにする。
- ・ トイレ、洗面所をきれいに使用する。
- ・ 店舗前に集団で座り込まない。
- ・ ゴミは散らかさない(食べかすなどをそのままにしない、ラーメンの残り汁などは指定の場所に捨てる等)。
- ・ 大きな声で騒がない。
- ・ イートインを使用する場合は申告して消費税10%で支払う。

等々

【装備に関する注意事項】

前照灯（ライト）をいわゆる「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのもので車検を受ける方がたまにおられます。このようなセーフティ・ライトの類では明らかに照度不足です。

ブルベは長時間の夜間走行を伴います。また、都心部の夜間照明が多数ある道ばかりでなく、真っ暗な山道も通過しなければならない場合もあります。その点からも、確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）の装備が義務付けられています。コースによっては、長いトンネルもあり、BRM/AJ規定にもあるように「灯火は常に完全に機能することが必要である」ことが参加者に要求されます。

そこでオダックス近畿では、ここにあらためて参加者への注意喚起を行ないます。

- ・「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのライトのみの装備では出走不可。
- ・確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）を装備すること。
- ・少なくとも 10 m前方を照らすことの出来る照度があるライトを装備のこと。
- ・前照灯、尾灯は必ず「車両本体（ハンドルバーやアタッチメントを含む）」に確実に固定されていること。※例えばフロントバッグやサドルバッグにのみライトを取り付けている場合は不適合。
- ・反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを常時着用してください。
- ・前照灯を2灯以上装備する事を強く推奨します。それ以外にもヘルメット等に装着するタイプのヘッドライトを使用する事を推奨します。
- ・参加者のみなさんの安全面を考えての義務付けですのでご理解の上での参加をお願いいたします。

《参考》BRM/AJ規定（抜粋）

第6条装備

夜間走行のために、車両に確実に固定された前照灯と尾灯とを装備することが必要である。灯火は常に完全に機能することが必要である（予備灯火は強く推奨される）。少なくとも一つの尾灯は（点滅モードではなく）常時点灯モードでなければならない。上記の要求を満たせない走者は出走を許可されない。灯火は夕方から明け方まで点灯しなければならない。また他の視界不良の条件下（雨天、霧等）でも同様である。走者は、グループで走ろうと単独であろうと上記の要求を満たさねばならない。いかなる走者も各自の灯火を使用しなければならない！すべての走者は反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト（Sam Browne belt）、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを着用しなければならない。本夜間走行規則のいかなる違反をも、走者は即座に失格となる。ベル装着とヘルメット着用を義務付ける。400km以上では前照灯2つ、ヘルメットに尾灯（点滅可）を装着すること。

<https://www.audax-japan.org/brevet/brm/brm-part-regulation/>

BRM306 ロードマップ

que ○=キューsheet No.

- 【que 1】スタートは道の駅橋杭岩です。朝日を撮影するカメラマンがたくさん来ている可能性がありますのでトラブルにならないよう邪魔をしないようお願いします。スタート後、串本町街は信号が多いのであまり集団にならないように注意してください。
- 【que 2】直進ではなく左折です。忘れないように潮岬を周遊してください。フォトチェック1の南紀熊野ジオパークセンターは本州最南端望楼の芝前にあります。センター建物もしくは看板とバイクと一緒に撮影してください。



- 【65.1km】の椿はなの湯の施設裏手に足湯があります。午前10時以降なら入れます。
- 【que 6】しばらく富田川沿いを進みます。今の時期は梅の花が咲いていますので愛でながら走行していただいていいですが悪路、狭路もありますので注意してください。
- 【que 9】フォトチェック2一瀬王子公衆トイレは右手にあります。「一瀬王子跡」の看板、一瀬王子公衆トイレ、一瀬王子バス停のいずれかとバイクを写真に撮影してください。なお手前【83.2km】にある交差点にも「一瀬王子跡」の看板がありますがこちらではありませんので注意してください。



- 【87.8km】ローソン田辺大塔店があります（まん延防止等重点措置が実施されていなければPCとなる予定だったコンビニです）。ここを過ぎると【153.1km】のファミリーマート有田川金屋店までコンビニはありませんので補給食の購入をお勧めします。

- 【que 12】を左折すると県道198号を約9.6kmの登り区間となります。長いですが斜度は割と緩めで登りやすいと思います。※感想には個人差があります。
- 【que 13】はロータリーです。2つ目(和歌山・高野方面)を出てください。
- 【110.9km】道の駅水の郷日高川龍游があります。ちょうどお昼時になってくると思うので昼食に寄ってみてはいかがでしょうか。
- 【que 15】椿山レイクブリッジとバイクと一緒に撮影してください。日頃のストレスをヤッホーポイントでぶちまけていただいても結構です。



- 【134.5km】ここから約2.6km白馬峠の登坂です。距離は短いですが先程の県道198号より斜度はきつくなります。主催者はここが一番嫌いです。※感想には個人差があります。
- 【153.1km】先ほども話題にあったファミリーマート有田川金屋店があります。次の黒沢峠前の最後のコンビニです。
- 【que 17】バイパスが開通していますのでそのまま走行してください。【que 18】で合流します。
- 【que 18】からの国道424号の登り区間は現在工事区间が多く一部通行止になっていますが日曜日は工事を行なっていないので柵がなければ通行可とのことです。万が一通行止めの場合は迂回路を走行してください。迂回路は案内メールにてお知らせします。なおルート通り進めても工事信号が4基設置されていますので割と止められます。
- 【164.2km】有田川町と海南市の町境いが頂上です。下に入ってすぐに【que 27】フォトチェック4黒沢牧場入口です。看板が進行方向に対し反対向きなので見逃



- さないように注意してください。
16. 【166.3km】極楽寺付近から道路拡張工事が行われています。下りで、しかも道が荒れていますので速度に注意して走行してください。
 17. 【que 22】横断歩道を使って渡りましょう。
 18. 【que 24】県道160号線は狭路の住宅地を進みます。車、歩行者に注意して走行してください。
 19. 【que 27】フォトチェック5伊太祁曾神社大鳥居は大鳥居もしくは社号標とバイクと一緒に撮影してください。鳥居に直接バイクを立てかけるのはバチ当たりなのでやめましょう。
 22. 【que 33】歩道なりに右折した後は車に気をつけて【que 34】県道64号に進入してください。
 23. 【que 37】左前のコインランドリーを目印に左折してください。その先は住宅地となりますので車、歩行者に注意して走行してください。路面状態の悪いところもあります。
 24. 【que 39】ここから最後の難関雄ノ山峠の激坂です。残った力を振り絞って登ってください。
 25. 【que 44】ゴールは泉南市立樽井公民館です。地下駐車場にバイクを停めて館内小会議室Bまでお越しください。なお新型コロナウイルス感染症対策のため入館時に利用者名簿への記名が必要となりますのでご協力をよろしくお願ひいたします。
 26. 家に帰るまでがブルベです。お気をつけてご帰宅ください。ご参加ありがとうございました。



20. 【que 29】交差点右手前にある紀陽銀行のサービスステーションが目印です。
21. 【que 32】川辺橋は右車線（東側）の歩道を走行してください。

道中、体調不良になった方は、決して無理をせずにリタイヤする判断をしてください。

ブルベはレースではありません。競い合ったりせず、全てにおいて自己責任のもと、余裕を持って自転車に乗ることを楽しんでください。

オダックス近畿 BRM 実施要項

オダックス近畿主催のBRMはACPのBRMルールに基づき、日本の道路状況などに応じて一部独自規定を加えて実施します。

■ BRM 参加資格について

○ 20歳以上の健康なサイクリストであること

未成年の方は参加できません。

○ 自身の健康管理や、BRM 参加中の自身の行動について、全て自己責任で対応できること

ブルベ開催中、それぞれの走者は私的な走行を行っていくと見なされます。走者はすべての交通規則を遵守して走行し、すべての交通信号を守らねばなりません。主催者は、ブルベのコースにおけるいかなる事故についてもその責任を負うことは不可能であり、また責任を負わない事をご理解頂ける方しか参加できません。

○ 損害賠償責任付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に必ず加入のこと

主催者は、BRMは必ずしも危険なスポーツとは考えておりません。しかし公道を長時間走る上に、夜間や悪天候など様々な環境の中で走ることになり、大きなリスクが伴います。そのリスクを全て自己の責任で管理しなければならないことを十分ご理解の上で参加していただくよう、お願ひいたします。

BRM参加に当たっては、個人の責任として損害賠償付保険に加入することが必須事項です(AJ規定)。また、日本国内で開催されたBRM等で、参加者自身が事故等で大きなケガ、後遺症等を負われるケースも発生しています。そこでオダックス近畿では、BRM参加資格として、損害賠償責任付保険(AJ規定額以上の契約必須)および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険(個人の補償額についてはオダックス近畿では規定しません)、両方に加入していることを必須事項とします。BRMにエントリーする時点で必ず、参加するBRMの開催期間に有効な損害賠償付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に加入していかなければなりません。

参加者が契約される保険の内容は、参加者個人の責任で確認(一部の保険ではブルベが補償対象になっていない場合があります)してください。また、オダックス近畿が保険会社に対して確認することはありませんし、保険契約内容等について責任も負いません。

BRM 出走に必要な賠償付き保険の内容 (AJ 規定より)

保険会社 保険種類	下記の条件を満たせば、保険会社、保険の種類は問いません。
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって損害賠償責任を負った際に支払われる保険であること。
補償金額	賠償責任保険金額1億円以上であること。
保険期間	参加するBRMやフレッシュのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

オダックス近畿 BRM 出走に必要な参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険

保険会社 保険種類	保険会社、保険の種類は問いません。 ※損害賠償責任付き保険と別会社・別契約のものでも構いません。(例:損害保険と生命保険を別に契約するなど。)
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって本人が死亡・後遺障害を負った際に本人が指定した保険金受取人に対して支払われる保険であること。
補償金額	特に規定はしません。
保険期間	参加するBRMのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

注意

- サイクリング中の事故が補償対象かどうかはご自身で保険会社に確認してください。
- AJや各主催クラブが保険会社に対して確認することはありませんし、責任も負いません。
- JCA会員の自転車総合保険はブルベには対応していませんので、ご注意ください。

※オダックス近畿では、参加者の保険加入斡旋等はいたしません。各自でご加入ください。

■ まず 200km の認定取得から

オダックス近畿主催のBRMは、どの距離からでも参加可能です。200kmの認定取得後、いきなり600kmへの参加も可能ですが、ブルベに参加される方は、200、300、400、600kmと、順次に認定を取得される事を強く推奨します。BRMでは主催者によるサポート、回収はありませんので、よくご検討の上、参加申込みしてください。

■ オダックス近畿・BRM 参加申込み方法

- スポーツエントリーでお申し込みください。

※参加費は各BRMにより異なります。

参加申込用紙・誓約書を記入し、当日受付にご提出ください。

※参加に関する案内等は、メールで、スポーツエントリー申込み時に各自で入力されたメールアドレス宛に開催1週間前頃に送信します。携帯電話のメールアドレスではなく、

できる限り PC のアドレスで登録をお願いいたします。

■使用自転車と義務付け装備

長距離ロングライドに適した自転車で参加してください。道路交通法の保安部品を含む下記 5 点を義務付けとします。

1. ベル	必ず装備してください。
2. 前照灯	400km 以上での距離では 2 灯以上 (AJ 規定)
3. 尾灯	赤色で常時点灯可のもの（点滅のみは不可） 必ず常に自転車に装着すること。 ※後方に走者がいる場合は、必ず点灯モードにしてください。 400km 以上はヘルメットへの尾灯（点滅可 AJ 規定） 装着 後続車両からの視認性向上のため
4. ヘルメット	必ず装着してください
5. 反射グッズ	反射ベストなどを常時装着のこと。前傾姿勢で後方から見える腰（臀部）への装着が理想的。バックパックを背負う場合はバックの外に装着してください

※当日の装備チェックで不備がある場合には出走できませんのでご注意ください。

- BRM では、自転車の尾灯を必ず「点灯可の物（点滅式不可）」としています。単独で走行しているときは、点滅式の方が目立って非常に良いのですが、数台でグループ走行のとき（特に夜間の長時間）は、前の走者の点滅している LED ライトをずっと見ながら走行していると（視線がちょうどその辺りに行く）、頭がぼやけてくるような感覚に陥ります。これは「幻覚作用」だ、という人もいます。そのため BRM では禁止されています。特に雨天だと余計に視野が狭くなり気味ですし、目やスポーツグラスが濡れて、ただでさえ車のライト等がぼやけて見えます。後続の走者がいる場合、尾灯は必ず「点灯」モードにしてください。
- ちなみにヘルメット後部につけるライトは「点滅」でも O.K. としています。これは走者の「高さ」を車などに知らせるための役割を持っています。グループ走行のときには、視線から少し外れるため、点滅でも O.K. とされています。

■その他装備

ロングライドに備え必要なものを携行してください。工具、雨具、補給食、救急用品、着替え、予備電池、地図など、コースによってはコンビニエンスストアがない区間もあります。マッドガードは後続ライダーへの配慮だけでなく当人の腰を冷やさないで済みます。

■リタイヤ／失格

必ず本部に連絡をしてから、自力でフィニッシュ地点に行くか、直接帰宅してください。主催者による回収は行いま

せん。

■禁止事項

○ PC 以外でのサポートの禁止

サポートは任意としますが、PC 以外でのサポート（食糧補給や、装備の受渡し等）は禁止です。参加者同士や事前にサポートを取り付けたのではない第三者の手助けは認めます（例：自転車店での修理、PC 間におけるコンビニでの補給、救急活動など）。

○コース上のサポートカー等（当該ブルベ参加者以外のサイクリストも含む）の伴走は禁止です。

○代替出走の禁止代替出走が判明した場合には、以後オダックス近畿主催 BRM への参加をお断りします。

■事前準備

○コースのキューシート、マップ等は、各自でご用意ください。

○コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけてください。

○BRM では天候変化、ミスコースなど様々な要因によって、予想以上に疲労することもあります。疲労や睡眠不足は思わぬ事故につながりますので、体調を整えて参加するようお願いします。集合場所周辺には宿泊施設も多数ありますので、必要に応じて各自手配してください。

■キャンセル

キャンセルした場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。キャンセルの際はできるだけ事前にご連絡ください。

■イベントの中止・延期

気象状況の悪化などにより中止や延期にすることもあります。中止・延期の決定は当日の朝に行い集合場所で発表します。当日の天候によって判断するため事前の決定・発表はできませんのでご了承ください。

また延期した場合でも、延期日程の BRM 開催期間中に有効な損害賠償付保険に加入していないければ参加できません。

開催中でも急激な気象変化によって中止することもあります。

中止・延期になった場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。

■当日の受付とスタート

○受付時間は参加案内でご確認ください。

参加申込書に必要事項を記入して、受付に提出してください

い。提出が無い場合は出走できません。

○ブルベカードを配布します。

スタート時刻に遅れた場合は30分後までは出走できますが制限時間は規定のスタート時刻より計算します。遅れないようお願いします。

○ブルベカード

ブルベカードにはPCの場所、距離、開設時間が記載されています。必要事項をアルファベットで記入してください。

※アルファベット名

ACPへの認定申請は参加者が申込み時に記載したアルファベット表記を使用し、不明なときにはブルベカードで最終確認します。表記が異なるとせっかく認定を取得しても別人として扱われ、SRメダル申請などの資格が得られなくなります。アルファベット名は正確にすべてのBRMで同じ書き方をしてください。

PCではブルベカードに到着時間を記入し、スタッフにサインをしてもらってください（コンビニ等のレシートチェックの場合もあります）。フィニッシュではブルベカードに自ら所要時間と署名をした上、主催者に提出してください。BRMはブルベカードを提出しないとフィニッシュとならず認定を受けられません。ブルベカードの紛失、記入もれ、サインがない場合は認定されませんのでご注意ください。ブルベカードを破損（雨や汗で濡らしたり）しないでください。後日、完走者には認定シールを添付したブルベカードを返送します。シールに記載された認定番号はSRメダル申請時に必要になりますので大切に保管してください。また、海外のブルベに参加するときに必要になることもあります。

■コントロール (PC = Point de Controle)

○コース途中には数カ所のPCがあり、通過しないと規定時間内にフィニッシュしても認定を受けられません。

○PCにはスタッフがいる有人PCとコンビニエンスストアなどを利用した無人PCがあります。

レシートチェック・・・無人PCでは、PCに指定された店で買い物をしてレシートをもらってください。レシートに記載された時間を通過時間とし、その時間を参加者本人

がブルベカードに記入して下さい。次回以降の有人PCでブルベカードとレシートを照合してスタッフにサインしてもらって下さい。

有人PCまたはゴールの際は通過時間をブルベカードに記入して、スタッフにブルベカードへサインしてもらってください。

○PCにはオープンとクローズ時刻がありますので時間内に通過してください。

○PCクローズ時刻に遅れた場合には、規定時間内にフィニッシュしても認定は受けられません。またオープン時刻より早く到着した場合はオープン時刻までサインを受けることができません。レシートチェックの場合も、オープン前の時刻になっていると、認定は受けられませんのでご注意ください。

■メダル

○BRMを時間内に完走すると記念メダルを購入できます。

○希望者はフィニッシュしたらブルベカードのメダル欄にチェックを入れて、メダル代(1,000円)を払ってください。

○BRM200、300、400、600のメダルはPBPの翌年にデザインが新しくなります。

○SR(シューペルランドヌール)メダルは、AJが毎年秋に受付します。SRメダルはPBPの年に新しいデザインになります。

■キューシート (ルートシート)

○ルートはキューシートをもとに道路地図などで確認してください。

コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細い道も含まれます。走行に際しては自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。

○キューシートにはPC開設時間と位置、ルート確認に必要な情報が記載されています。

○1週間前までにオダックス近畿のwebサイトに、ダウンロード用ファイルを掲載しますのでご確認ください。

○BRM当日のキューシートやマップの配布はしません。各自でご準備ください。

問い合わせ先：オダックス近畿事務局

web : <http://audax-kinki.com>

e-mail : nfo@audax-kinki.com